

3、線の名称と用途

線の形は以下の4つです。

- ・ 実線
- ・ 破線
- ・ 一点鎖線
- ・ 二点鎖線

線の太さは以下の3つです。

- ・ 細線
- ・ 太線
- ・ 極太線

太さの比率は1：2：4です。

種類	名称	用途	参照図
太い実線	外形線	対象物の見える形状を表す	図1
細い実線	寸法線	寸法記入に用いる	図1・他
	寸法補助線	寸法記入のため図形から引き出す	図1・他
	引出線	記述、記入などのため引き出す	図1
	回転断面線	図形内の部分の切り口を 90度回転して表す場合に用いる	図1
破線	かくれ線	見えない部分の形状を表す	図1
一点鎖線（細）	中心線	基準、中心を表す	図1・他
	基準線		
	ピッチ線	図形のピッチを取る基準を表す	図5
一点鎖線（太）	特殊指定線	特別な加工を施す部分などの 要求事項の適用範囲を表す	図1
二点鎖線	想像線	①可動する部分を移動した個所に表す	図1・4
		②図示された断面の手前にある部分を表す	
		③隣接部分を参考に表す	
		④加工前、加工後の形状を表す	
		⑤仕上げ代を表す	
	重心線	断面の重心を連ねた線を表す	図7
不規則な波形の実線	破断線	対象物を取り去った境界を表す (部分断面等)	図1・5・6 図1
	ジグザグ線		
一点鎖線と太い実線	切断線	断面図を書く場合に用いる切断位置を表す	図2
規則的に並べた 細い実線	ハッチング	断面図の切り口など、図形の特定の部分を 他と区別するのに用いる	図1
細い実線	特殊な用途の線	平面であることをX字状の2本の線で示す 示すのに用いる	図3
極太の実線		圧延鋼板、ガラスなどの薄肉部の 単線図示をするのに用いる。	図6

線の優先順位

図面で2種類以上の線が同じ場所に重なる場合には、次に示す順位に従って描く

- 1, 外形線
- 2, かくれ線
- 3, 切断線
- 4, 中心線
- 5, 重心線
- 6, 寸法補助線

図1

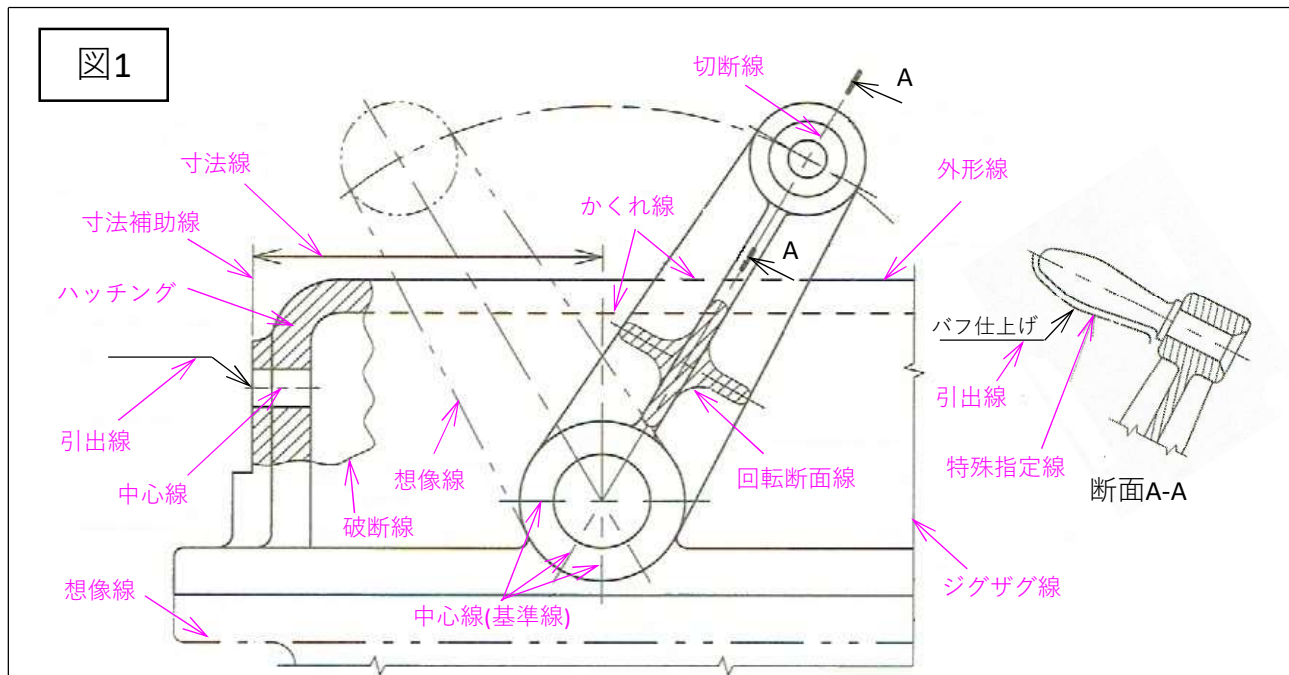


図2

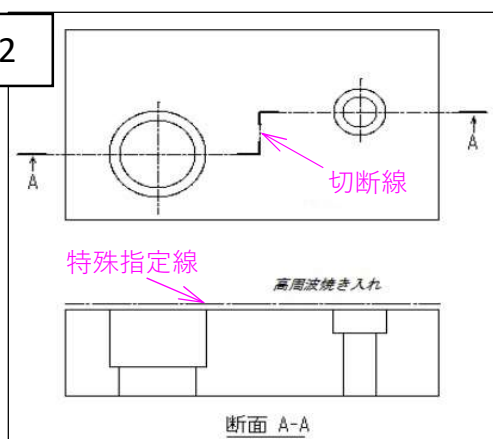


図3

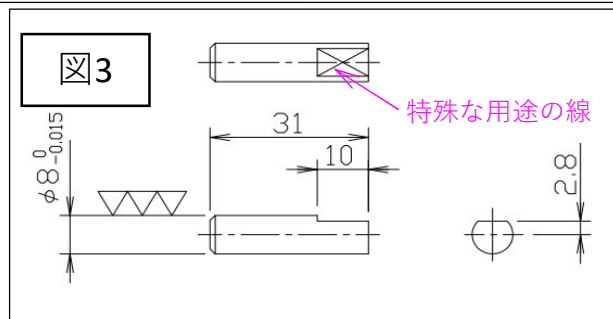


図4

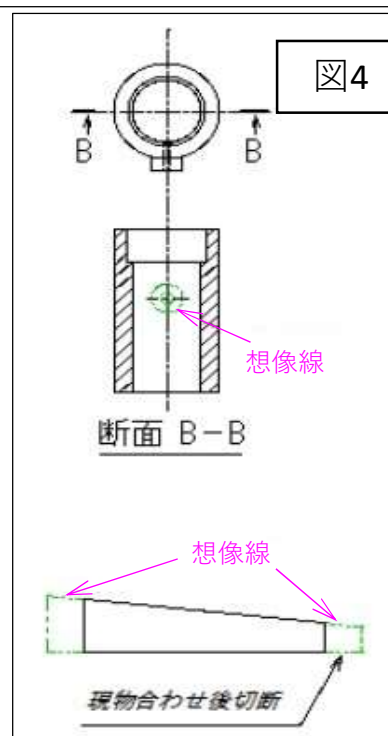


図5

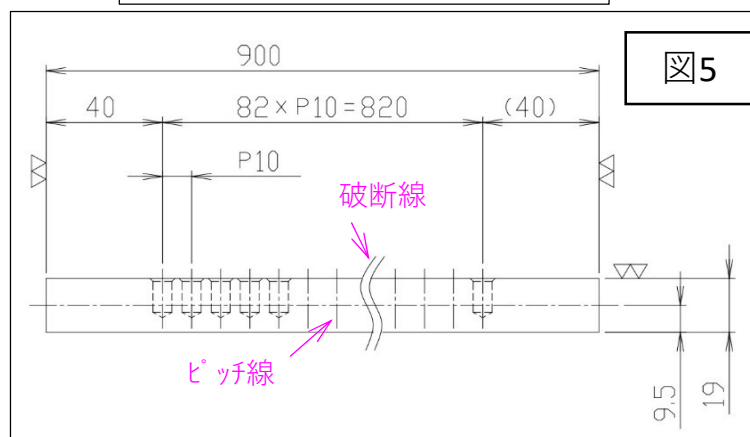


図6

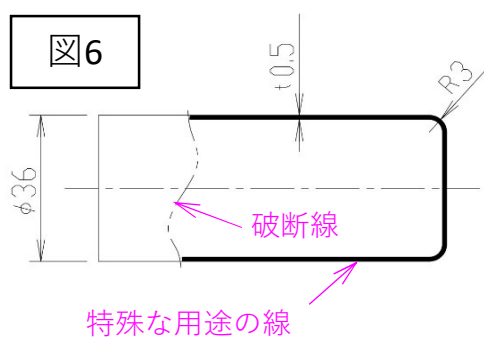


図7

